シラバス

令和　年度　　学校名：

学科・学年		授業方法	講義・演習	講義時期	通年
授業科目		担当者		科目必修区分	
授業概要 （目的）	本講座は、地域産業や地元企業への理解を深めるとともに、自身の価値観・興味・強みを可視化し、「地元で働く」ことを含めた主体的なキャリア形成を目的とするワークショップ型講座である。 地元企業で働く若手・中堅社員の事例や、キャリアアンカー理論、ホランド理論等を活用しながら、将来の働き方やキャリアの方向性を整理し、地域でのキャリア形成を具体的に描く力を養う。				
到達目標	本講座修了時に、受講生は以下を達成することを目標とする。 ・地域産業および地元企業の特徴や魅力を説明できる ・自身の価値観・興味・強みを言語化できる ・理論（キャリアアンカー、ホランド理論等）を用いて自身の志向を整理できる ・「地元で働く」ことを含めた将来のキャリアイメージを具体的に描ける				
授業計画	総授業時間数　4時間　授業回数　4回　1回授業　50分				授業時間数
	1	オリエンテーション ・講座の目的・全体像の共有			1
	2	地域理解ワーク ・地元産業・企業の特徴整理 ・「地元で働く」ことへのイメージ共有			1
	3	自己理解ワーク ・キャリアアンカーによる価値観整理 ・ホランド理論を用いた興味・志向分析			1
	4	キャリアデザイン演習 ・自身の将来像・働き方の整理 ・地元でのキャリア可能性の検討			1
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	合計時間数				4
教科書					
時間外 学習	eラーニング（事前・事後）：2時間　／　振り返り・課題作成：2時間				
	＜eラーニング＞ ・香川の企業・仕事紹介（約7分/社×3社） ・地域で働く意義と魅力（動画6種） ・価値観と仕事選びの関係（動画4種） ・理想のキャリアの描き方（動画6種） ＜振り返り・課題作成＞ ・確認テスト ・キャリア設計シート				
成績評価　方法	以下を総合的に評価する。 ・授業・演習への参加態度（30%） ・ワークシート・振り返りレポートの内容（40%） ・振り返りレポート・確認テスト（30%）				
担当詳細	1．実務家　2．教員	備　考			
実務経験紹介					

シラバス

令和　年度　　学校名：

学科・学年		授業方法	講義・演習	講義時期	通年
授業科目		担当者		科目必修区分	
授業概要（目的）	本講座は、職場で求められる基本的なコミュニケーション力（非認知スキル）を、実践的に習得することを目的とする。 傾聴、報連相、プレゼンテーション、年長者や上司との関係構築、非対面・オンライン環境でのコミュニケーションなど、就職後すぐに必要となるスキルを、ロールプレイやグループワークを通して体得する。				
到達目標	本講座修了時に、受講生は以下を達成することを目標とする。 ・職場における基本的なコミュニケーションの重要性を理解している ・傾聴・報連相を適切に実践できる ・相手や状況に応じた伝え方を選択できる ・対面・非対面双方のコミュニケーションに対応できる				

授業計画	総授業時間数　6時間　授業回数　6回　1回授業　50分		授業時間数
	1	オリエンテーション ・講座の目的とゴール共有	1
	2	傾聴スキルの理解と実践 ・傾聴の基本 ・ペア・グループでのロールプレイ	1
	3	報連相の実践 ・ケーススタディ ・職場を想定した演習	1
	4	伝える力・プレゼンテーション基礎 ・相手視点の伝え方	1
	5	年長者・上司とのコミュニケーション ・世代間ギャップへの対応	1
	6	非対面・オンラインでのコミュニケーション ・チャット・Web会議のポイント	1
	7		
	8		
	9		
	10		
	合計時間数		6

教科書	
時間外学習	・eラーニング（事前・事後）：2時間
	＜eラーニング＞ ・非認知スキルの基礎（動画5種） ・聞き方・伝え方の技術（動画5種） ・報連相の具体例（動画6種） ・オンライン時代の対人関係（動画6種） ＜振り返り・課題作成＞ ・確認テスト ・自分の強みと改善点まとめ
成績評価　方法	以下を総合的に評価する。 ・授業・演習への参加態度（30%） ・ロールプレイ・グループワークでの実践状況（40%） ・振り返りレポート・確認テスト（30%）

担当詳細	1．実務家　2．教員	備　考	
実務経験紹介			